

## 都市内分権についての主な市民意見・提案

## 1. 都市内分権の必要性に関する意見・提案

	意見・提案の内容
1	「都市内分権の実施により、地域や住民にはこういうメリットがあります」という具体例を示してほしい。
2	「役員のなり手がいない」という課題を解消できるか疑問である。
3	都市内分権を一概に反対はできないが、実施しなくても今のままで良いと思っている。
4	長野市の財政状況がどうなっていて、都市内分権を実施することで、どう改善されるかという点を明確にするべきではないか。
5	他の都市で成功している事例をあげて、類似点や相違点を検討すべきではないか。

## 2. 住民自治活動の現状に関する意見

	意見・提案の内容
1	役員のなり手がなく、70歳を過ぎても役員というのが現状。
2	役員を引き受ける人がいない。どうやって探せばよいかわからない。
3	自治会の加入者が少なくなっている。区費を払いたくないという人が増えている。
4	区長が、当番制で仕方なくやるようでは、住民意識は高まらない。

## 3. 市民意識に関する意見・提案

	意見・提案の内容
1	市民一人ひとりの理解を得ないことには、協働は生まれないのではないかと。
2	市民も行政への要望だけでなく、提案していくことが重要で、頭の切り替えが必要。
3	細かい問題も出ると思うが、市民も大いに勉強する必要がある。
4	雪かきやゴミなどの問題に市民の関心がいくかどうか、大きなハードルだと思う。

## 4. 行政の役割に関する意見・提案

	意見・提案の内容
1	従来の住民自治組織について、団体の統廃合、区長への依頼事務の見直しをすべきだ。
2	各種団体のネットワーク化をサポートするため、情報誌の発行や資料提供を行い、課題などの共有ができればよいのではないかと。
3	公民館活動を主体に、もっと住民意識を高めるような方法を考えるべきではないかと。

## 5. 市職員の自治活動に関する意見・提案

	意見・提案の内容
1	地域活動に対する職員の意識変革が重要であり、公務員が率先してやらないと誰もやらないのではないかと。
2	市職員が自治活動にどのくらい携わっているか、把握する必要があるのではないかと。
3	市職員も一市民であり、都市内分権については、それなりの関心を持ってもらわないと困る。
4	地区に住んでいる職員は、できるだけ地区の活動に参加、協力してほしい。

## 6. 都市内分権の進め方に関する意見・提案

	意見・提案の内容
1	都市内分権のやり方、進め方は地域の歴史などを踏まえてやっていただきたい。
2	地域が合併したときの条件の違いを踏まえて実施してほしい。例えば公民館を例に挙げると維持費や土地代を地域が支払っているところがあるから、平等にしないと上手くいかない。
3	「一斉に」というよりは、地域の小さい単位でどんどん進めていき、それらの活動をまとめていった方がよいのではないかと。
4	住民組織と市との協働の中で、区長をどう位置づけていくかが、課題となるのではないかと。
5	市が経費や職員の削減目標を示した上で、住民に説明するべき。
6	行政が肥大化している中で、都市内分権を実施する前に、行政として他にやることのあるのではないかと。
7	住民対象のアンケート調査をしたらどうか。
8	地域福祉計画を都市内分権に大いに取り込んでいただき、地域ごとの温度差がないようお願いする。
9	行政をスリム化して、現在の縦割りを見直し、市民にわかるような「たたき台」を出してほしい。
10	若い世代は、都市内分権について承知していない。若い世代への周知を図るべきではないかと。
11	都市内分権を実施するには、経費がかかるのではないかと。